第9回 CINEX 映画塾

岐阜出身のプロデューサーが制作に関わった映画が、世界でそして日本で絶賛

第69回カンヌ国際映画祭「ある視点」部門 審査員賞受賞
2016年第90回キネマ旬報ベスト・テン 日本映画第3位

『淵に立つ』
深田晃司 監督
増田英明 プロデューサー
トークショー 全席自由

『歓待』『ほとりの朋子』『さようなら』など、一作ごとに人間ドラマの新たな地平を切り拓き、30代の若さで世界の映画シーンにその名を刻み続ける深田晃司監督の最新作。本作で初参加した第69回カンヌ国際映画祭では、いきなり公式部門にノミネートされ、受賞を果たす快挙を成し遂げた。怪しくも魅力的な佇まいで家族を翻弄する男を演じるのは、『岸辺の旅』や『沈黙』などに出演し、国際的に活躍する浅野忠信。夫婦役には、古舘寛治は寡黙さの内に覚悟を秘めた夫訳で新境地を見せ、筒井真理子が妻のの身の変化を凄まじいまでの説得力で体現する。「私にとって、家族とは不条理です」と語る深田監督が、最高のキャスト・スタッフと組み、大胆にして緻密なストーリーテリングで観客一人ひとりの想像力と価値観に揺さぶりをかける衝撃の人間ドラマ。

日時 4/8(土)
【上　　映】13:00～15:00
【トークショー】15:15～16:00
※時間は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

会場 岐阜CINEX 岐阜市日ノ出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）
定員 290名
ゲスト 深田晃司、増田英明（岐阜市生まれ）
料金 1,500円（税込）

映画監督　**深田晃司**（ふかだ・こうじ）

平成28年度（第67回）芸術選奨 文部科学大臣新人賞受賞

1980年1月5日生まれ、東京都出身。大学在学中の99年に映画美学校フィクション講座入学。長・短編3本を自主制作した後、2005年に平田オリザが主宰する劇団「青年団」に演出部として入団、『ざくろ屋敷』(06)、『東京人間喜劇』(08)を発表。10年、本作『淵に立つ』の構想から派生した『歓待』(11)が東京国際映画祭日本映画「ある視点」作品賞、プチョン国際映画祭最優秀アジア映画賞を受賞。その後も、『ほとりの朋子』(14)、『さようなら』(15)で世界的注目を集めている。本作『淵に立つ』で長編5作目となる。現在、全編インドネシアロケによる青春映画の準備中。

映画プロデューサー
増田英明（ますだ・ひであき）

岐阜県住宅供給公社に勤めるも、学生時代より岐阜市で企画運営していた映画祭をきっかけに映画会社とのつながりを得て退職し上京。ギャガ、アスキー映画、2O世紀フォックスを経て現在、「あん」「ぴあの」「葛ゆれて」映画配給会社エレファントハウス代表取締役。『パラダイス・キス』『はやぶさHAYABUSA』『カラスの親指』『そういちど』などのプロデュースにも関わる。

『淵に立つ』は4/14（金）まで上映予定。　★映画みんと倶楽部限定上映作品と同じ料金でご鑑賞いただけます。

岐阜CINEX劇場窓口でチケット販売中!!
お問い合わせ 岐阜CINEX TEL:058-264-7151

Check! 本日の8面に深田晃司監督のインタビュー記事が掲載！
深田監督の映画作りや、日本映画界に対する思いをぜひご一読ください！

『キネマ旬報 4月下旬号』（850円+税）

今年2月13日に亡くなられた鈴木清順監督は、「清順美学」とも呼ばれる映像表現など、独特の感性でファンを魅了してきました。
キネマ旬報に残るアーカイブ、新規インタビュー、座談会、寄稿などで偲ぶ追悼特集をお届けします。

4月5日発売!

深田晃司監督自らが小説化した『淵に立つ』がポプラ社より絶賛発売中!

映画にはないストーリーや映画とは異なるラストが描かれていますので、ぜひ映画と一緒に楽しんでみてください!オススメです!

3 淵に立つ

4/8(土)▶14(金)　1週間限定上映

日本の新世代・深田晃司監督が圧倒的な人間描写で"家族"を問い直す
2016年最大の衝撃作!崩壊した家族に、光は射すのか――

POINT 2016年キネマ旬報日本映画ベストテン 3位の秀作が1週間の限定公開です。さらに、初日には深田晃司監督のトークショーあり！この機会に、昨年最大の衝撃作の魅力と謎にぜひ立ち会ってみては!?

小さな金属加工工場を営む鈴岡家は、夫・利雄、妻・章江、10歳の娘・蛍の三人家族。平穏な毎日を送るごく平凡な家族の前にある日、利雄の旧い知人で、最近まで服役していた八坂章太郎が現れる。利雄は章江に断りなく八坂を雇い入れ、自宅の空き部屋を提供する。章江は突然の出来事に戸惑うが、礼儀正しく、蛍のオルガンの練習にも喜んで付き合う八坂に好意を抱くようになる。だが、ある時、八坂は一家に残酷な爪痕を残して姿を消す。8年後。利雄は八坂の行方を興信所に調べさせているが、一向に手掛かりはつかめない。工場では、母を亡くして独り身の山上孝司が新人として入ってくると、屈託のない人柄でたちまち夫婦の信頼を得ていた。だが、皮肉な巡り合わせにより、八坂の消息を掴めそうになった時、利雄と章江は再び己の心の闇と対峙することになる。

浅野忠信、筒井真理子、太賀、三浦貴大、
篠川桃音、真広佳奈、古舘寛治

監督・脚本・編集：深田晃司
配給：エレファントハウス、カルチャヴィル　時間：119分
©2016映画『淵に立つ』製作委員会/ COMME DES CINEMAS

日本　フランス

4 ホームレス ニューヨークと寝た男

4/8(土)▶21(金)

POINT 実はこの映画の原題は「HOMELESS」ではなく「HOMME LESS」。持たない、満たされない男の秘めた想いと、華やかなファッション業界とのコントラストが上手く描かれたドキュメンタリー。

自由を追求したら、家は必要なくなっていた。
厳しい競争社会を生き抜くために世界一スタイリッシュな
ホームレスが編み出した、家を持たないライフスタイルとは？

快活な話術でニューヨークの街ゆくモデルやファッショニスタたちに声をかけシャッターを切る、ファッション・フォトグラファーのマーク。元モデルのハンサムでチャーミングなルックス、スマートな身のこなしの彼は、一見誰もが羨む"勝ち組"。しかし、華やかなパーティー会場を後に向かった寝床は、雑居ビル街のアパートメントの「屋上」。マークはもう6年近くも屋上で寝泊まりする生活を送っている。荷物はスポーツジムのロッカー4つ分。エクササイズで体を鍛え、身だしなみはジムのシャワールームや公園のトイレで整える。仕事を終えるとカフェをハシゴしながらパソコンをチェック。時には俳優の仕事で臨時収入を得る。経済的に安定した生活を選ばず、何にも縛られない自由な人生を選んだひとりの男の生き様から生きるヒントが見えてくる。

マーク・レイ
監督：トーマス・ヴィルテンゾーン　配給：ミモザフィルムズ　時間：83分
© 2014 Schatzi Productions/Filmhaus Films. All rights reserved

オーストリア　アメリカ

5 ニュートン・ナイト 自由の旗をかかげた男

4/15(土)▶28(金)

南北戦争下、黒人と白人を率いて、真の自由を求めて戦ったニュートン・ナイトアメリカ史が封印してきた不屈のリーダーの驚愕の実話が明らかになる

POINT 『ダラス・バイヤーズクラブ』での社総な役づくりが記憶に新しいマシュー・マコノヒー主演の、今の時代だからこそ観るべき作品。『ムーンライト』で第89回アカデミー賞助演男優賞を受賞したマハーシャラ・アリも出演！

1862年、南北戦争が日に日に激化する中、南軍の衛生兵として何人もの死にゆく者を見つめていたニュートン・ナイト。貧しい者が金持ちのために戦うことに憤るニュートンは、甥のダニエルが自ら前で銃弾に倒れたことで恋敵の糸が切れ、遺体を家族に渡すために軍を脱走する。故郷のミシシッピ州ジョーンズ郡では、留守を預かる女性たちが、作物や衣類を根こそぎ収奪する南軍に苦しめられていた。ニュートンは、家畜もすべて差し出せと脅す騎兵隊を追い払うが、脱走兵の追跡も任務だという将校に目をつけられ、妻のセリーナと赤ん坊を置いて逃げざるを得なくなる。酒場の女主人サリーの手引きで、ニュートンは"逆"へと向かう。数日前、高熱を出した赤ん坊を救ってくれたイーキンズ家の使用人レイチェルの案内でたどり着いたのは逃亡奴隷たちの隠れ場所だった。

マシュー・マコノヒー、グゥ・シバーダ=ローワ、マハーシャラ・アリ、ケリー・ラッセル
監督・製作・脚本：ゲイリー・ロス　配給：キノフィルムズ　時間：140分　© 2016 STX FINANCING, LLC, ALL RIGHTS RESERVED.　PG12

アメリカ

2 The NET 網に囚われた男

4/1(土)▶14(金)

ある事故により国境を越えてしまった漁師の男に降りかかる理不尽な運命とは――
世界三大映画祭を制した韓国の鬼才
キム・ギドク監督が挑む社会派ヒューマン・ドラマ

POINT 韓国の鬼才キム・ギドク監督の新作！これまでの映画の中で最も"静か"な作品でありながら、語るカロリーの高い見応えある一本。

北朝鮮の寒村で、妻子と共に貧しくも平穏な日々を送る漁師ナム・チョル。その朝も、唯一の財産である小さなモーターボートで漁に出るが、魚網がエンジンに絡まりボートが故障、意に反して韓国側に流されてしまう。韓国警察に拘束されたチョルは、身に覚えのないスパイ容疑で、執拗で残忍な尋問を受ける。一方、チョルの監視役に就いた青年警護官オ・ジスは、家族の元に帰りたいというチョルの切実な思いを知り、次第にその潔白を信じるようになる。そんな時、やはりスパイ容疑で捕えられた男が、チョルにウソ八百いう娘への伝言を託して、舌を噛み切り息絶える。やがて、チョルを泳がせようという警察の方針から、ソウルの繁華街に放置されたチョルは、家族のために身を売る若い女性と出会い、経済の繁栄の陰に隠されたダークサイドに気付く。

リュ・スンボム、イ・ウォングン、キム・ヨンミン、チェ・グィファ、ソン・ミンソク
製作・監督・脚本・撮影：キム・ギドク
配給：クレストインターナショナル　時間：112分
©2016 KIM Ki-duk Film, All Rights Reserved.

韓　国

1 ラ・ラ・ランド

4/1(土)▶28(金)　4週間限定上映

POINT 久しくこんな嬉しいミュージカル映画はなかった。な・な・なんと素晴らしい映画か、ぜひ体験してください！ハリウッドの伝統を受け継ぎながらも、実は挑戦的な今年を象徴する傑作。必見です。

本年度アカデミー賞®最多6部門受賞!
夢追い人の街L.A.を舞台に描かれる
極上のミュージカル・エンターテイメント

女優になる夢を叶えようと、田舎町からロサンゼルスへ出て来たミア。映画スタジオのカフェでパリスタとして働きながら、オーディションを受ける日々を送っているが、チャンスが訪れる気配はまるでなかった。ある夜、ピアノの音色に誘われてバーに入ったミアは演奏に心を動かされ、ピアニストのセバスチャン（セブ）に声を掛けようとするが、店長の選曲に従わなかったせいでクビになってしまったばかりのセブは、無礼な態度でミアを無視してしまう。その後も、なぜかあちこちで偶然に出会う二人は、いつしか言葉を交わすようになる。世間では人気の落ちたジャズを愛するセブの夢は、自分の店を持って好きな曲を好きな時に演奏すること。初めは嫌みを言い合っていたふたりだが、夢を熱く語るうちに、互いに惹かれ始めていく。

好評発売中の『キネマ旬報 3月上旬号』(850円+税)では「ラ・ラ・ランド」を徹頭徹尾レビュー!!

前田敦子さんのスペシャルインタビュー"私はこう観た!『ラ・ラ・ランド』"や、『ラ・ラ・ランド』に含まれるオマージュを分析したコラムなどを掲載。

ライアン・ゴズリング、エマ・ストーン、
ジョン・レジェンド、ソノヤ・ミズノ、J・K・シモンズ
監督・脚本：デイミアン・チャゼル
配給：ギャガ　時間：128分
©2016 Summit Entertainment, LLC, All Rights Reserved.

アメリカ

6 海は燃えている イタリア最南端の小さな島

4/22(土)▶5/5(金)

POINT 第89回アカデミー賞長編ドキュメンタリー賞ノミネート、『難民』という言葉としてニュースでは目にしますが、その一人ひとりまでは伝えきれません。いま、この世界で起きている現実を、劇場で目に焼き付けてください。

第66回ベルリン国際映画祭
金熊賞<グランプリ>受賞!
難民のいる世界を静かに見据える、
衝撃のドキュメンタリー

アフリカ大陸に最も近いイタリア最南端のランペドゥーサ島。島の人々はごくにでもある毎日を生きているが、この島にはもうひとつの顔がある。アフリカや中東から命がけで地中海を渡り、ヨーロッパを目指す多くの難民・移民の玄関口なのだ。島の人口約5500人に対して、年間5万人を超える難民・移民がやってきている。島には巨大な無線施設が建ち、港には数多くの救助艇が停泊している。ひとたび難民たちが乗った船から救難要請の連絡が入ると、無線が飛び交い、ヘリコプターが飛び立つ。そんな緊迫した様子とは対照的に、島の日常は流れている。同じ島にありながら、島の生活と難民たちの悲劇は決して交わることがない。両者を結ぶのは、島でたったひとりの医師のみ。島の人たちを診察する傍ら、多くの難民たちの検診や死にも立ち会う日々を送っていた。

監督：ジャンフランコ・ロージ　配給：ビターズ・エンド　時間：114分
©21Unoproductions_Stemalanterteinment_LesFilmsdici_ArteFranceCinema

イタリア　フランス

7 おとなの事情

4/29(土)▶5/12(金)

POINT 後ろめたい、嫌なを感じないでも知らずに嘘をついたりしてしまう人間の姿が、イタリアの配信映像やの思いを通じて描かれる。たち、今まで通りの暮らしていられますか？

そのスマホ、あなたは愛する人に見せられますか？
月食の夜に交差する、愛と嫉妬の人生讃歌!

ある夜、幼なじみたちがパートナーを連れて、食事会の席に集まった。新婚カップルのコジモとビアンカ、倦怠期の夫婦レレとカルロッタ、思春期の娘との確執を抱えているエヴァとそんな妻と娘の間に板挟みに合って悩むロッコ、そして最近"彼女ができた"が、ひとりでやってきたパツイチのペッペ。秘密なんてない、と豪語する気心の知れた7人は、ちょっとしたことがきっかけである携帯を使った"信頼度確認"ゲームを始める。ルールは、それぞれのスマートフォンをテーブルの上に置き、メールが届いたらみんなの前で読み上げ、電話が鳴ったらスピーカーフォンに切り替えて、みんなの前で話すこと。やがて、ひとつコールが鳴る度に、驚かれていくそれぞれの秘密――。たわいない遊びが、長年培ってきた友情と絆に波紋を投げかける。

ジュゼッペ・バティストン、アルバ・ロルヴァケル、ヴァレリオ・マスタンドレア ほか
監督・脚本：パオロ・ジェノベーゼ　配給：アンプラグド　時間：96分
©Medusa Film 2015

イタリア

8 たかが世界の終わり

4/29(土)▶5/12(金)

POINT 映画みんと倶楽部今年一番の衝撃作。28歳ながら世界を席巻するグザヴィエ・ドラン監督が描く家族像をあなたはどう感じるか。賛否が分かれるのも納得の問題作。

自らの死を告げるため、12年ぶりに帰郷した人気作家と
その家族の1日を、若き天才グザヴィエ・ドランが
豪華キャストで描いた、現代の愛の物語

『もうすぐ死ぬ』と家族に伝えるために、12年ぶりに帰郷する人気作家のルイ。母のマルティーヌは息子の好きだった料理を用意し、幼い頃に別れた兄を覚えていない妹のシュザンヌは慣れないオシャレをして待っていた。そんな浮足立つふたりと違って、寒い気なく迎える兄のアントワーヌ、彼の妻のカトリーヌはルイとは初対面だ。オードブルにメインと、まるでルイが何かを告白するのを恐れるかのように、ひたすら続く賑味のない会話。やがて、アントワーヌとルイは車でダブニを買いに出かけるが、いつまでも本題に入らないルイに、アントワーヌがキレてしまう。帰宅後、母の自慢のデザートを家族で囲む中、ついに打ち明けようと決意するルイ。だが、過熱していくアントワーヌの激しい言葉の頂点に達した時、それぞれが隠していた思わぬ感情があふれる。

ギャスパー・ウリエル、マリオン・コティヤール、ヴァンサン・カッセル、レア・セドゥ、ナタリー・バイ
制作・監督・脚本・編集：グザヴィエ・ドラン　配給：ギャガ　時間：99分
© Shayne Laverdiere, Sons of Manual

PG12　カナダ　フランス

岐阜新聞・映画部 公式SNSで情報最新中!

映画みんと倶楽部 限定上映作品 入場料金

大人	大学生	シニア	高校・中学・小人
(1,800円のところ) 1,500円	(1,500円のところ) 1,300円	(1,100円のところ) 900円	(1,000円のところ) 800円

サービスデー
●レディースデー（毎週水曜・女性のみ）　(1,100円のところ) 900円
●ファーストデー（毎月1日）
●エブリディ・ナイトサービス（毎日夕方18時以降）

上映作品に関するお問い合わせ
岐阜CINEX
TEL 058-264-7151
岐阜市日ノ出町2-20（柳ケ瀬・高島屋前）

岐阜新聞 映画部

【協　賛】キリンビール株式会社　大和証券
【協　力】キネマ旬報社　【企画・制作】岐阜新聞社広告局

映画みんと倶楽部 4月の活動

今月の映画みんと倶楽部ではアカデミー賞®で最多6部門を受賞した『ラ・ラ・ランド』がついに登場！また、家族をテーマにした『淵に立つ』『たかが世界の終わり』など名作揃いの1ヶ月です。8日には『淵に立つ』の深田晃司監督のトークショーも開催されますので、ぜひお越しください！

映画部員No.1 菊池亜希子さんオススメ作品！

映画を観終わったあと、私はしばらくの間固まって動けなかった。
衝撃的なラストというのとも違うようまったく想像もしていなかったラスト。
それは物凄く生々しくて、時間が経てば経つほど、じわじわと私の心を支える。
「理解できない」だけど愛してるよ」という矛盾が頭から離れない。
いまだ消化しきれないこの映画、たぶんもう一回見ます。